

■令和7年度必携ノートパソコン基本仕様

本学が推奨するノートパソコンの仕様は次のとおりですが、別途学部で個別に推奨する仕様がありますので参照してください。

	推奨スペック	必須スペック (必要最低限として定める要件)
OS	Windows11 ※Windowsのエディションは Home, Pro のいずれでも構わない	
CPU	Intel Core i5 第13世代と同等以上の性能を有するCPU ※ AMD製CPUを含む ※ ARM系CPUを除く	Intel Core i3 第11世代と同等以上の性能を有するCPU ※ AMD製CPUを含む ※ ARM系CPUを除く
メモリ	16GB以上	8GB以上
記憶装置(ストレージ)	480GB程度以上のSSD	240GB程度以上のSSDまたはHDD 新規購入の場合はSSDが望ましい
無線LAN	802.11ax(Wi-Fi6)に対応	802.11ac(Wi-Fi5)に対応 新規購入の場合は802.11ax(Wi-Fi6)対応が望ましい
バッテリー駆動時間	JEITA3.0 動画再生時: 6時間以上 JEITA2.0 の場合は14時間以上	カタログスペック(JEITA2.0)で7.5時間以上
ディスプレイ	12インチ以上	
入力装置	物理キーボードを有すること(脱着式・分離型でも可)	
外部インターフェース	● USB2.0以上が利用できること ● マイクが利用できること ● 有線イヤホンが接続できること(Bluetooth接続など無線は不可) USB接続のイヤホンやUSBからイヤホンジャックへの変換でも構わない ● ウェブカメラ(USB接続したものでも可)	
その他	● 持ち運びすることとなるため、軽量・薄型のものを推奨する。 ● MS Office については、大学で契約している Microsoft 365 Apps for enterprise が利用できる。 ● セキュリティソフトについては、学内ネットワークに接続するPCには、大学で契約しているもの(Trend Micro Apex One)が利用できる。	

※この仕様を満たしたパソコンを推奨モデルとして岩手大学生協でも販売しています。

＜必須スペック設定基準＞

- インターネットを介した教材資料・動画の視聴、Webテレビ会議システムによるリアルタイム授業の受講ができるネットワーク機能、音声・映像入出力機能、処理能力。
- Office製品を用いたレポート・プレゼンテーション資料等の作成、データ処理ができる記憶装置(ストレージ)容量と処理能力。
- 授業で使用するソフトウェアを実行できる処理能力。
- 3限分の授業が受講できるバッテリー駆動時間。
- 初歩的なプログラミングが実施できる入力機能と処理能力。

■学部ごとの指定表

学部	準備するPCの仕様、学部からのメッセージ
人文社会科学部	必須スペックを満たしていること
教育学部	必須スペックを満たしていること
理工学部	推奨スペックを強く勧める(情報系は推奨スペックを満たしていること)
農学部	必須スペックを満たしていること
獣医学部	必須スペックを満たしていること